

今週のお祈り
聖霊降臨後第14主日特祷(特定19)

神よ、あなたに寄らなければわたしたちは
み心にかなうことができません。どうか
何事をするにも、聖霊によってわたしたちの
心を治め、導いてください。主イエス・キ
リストによってお願いいたします。アーメン



号外267

発行日
2025年
9月14日

9月も半ばになりました。まだまだ暑い日が続いていますが、時折吹いてくる風に秋のおとずれを感じます。
日曜学校では10/12(日)16時から「秋の夕べ」を開きます。お知らせを郵送しますのでお家の方と見てね!

今週の聖書 ルカによる福音書 15:1-10

1 徴税人や罪人が皆、話を聞こうとしてイエスに近寄って来た。2 すると、ファリサイ派の人々や律法学者たちは、「この人は罪人たちを受け入れ、一緒に食事をしている」と文句を言った。3 そこで、イエスは次のたとえを話された。4 「あなたがたのうちに、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を荒野に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し歩かないだろうか。5 そして、見つけたら、喜んでその羊を担いで、6 家に帰り、友達や近所の人々を呼び集めて、『見失った羊を見つけた』と喜んで一緒に喜んでください。』と7 言うであらう。7 言う



聖書からのメッセージ 司祭 橋本克也

「見失った羊」のたとえ、「見失った銀貨」のたとえ、そして続く「2人の息子」のたとえは、わたしたちもいろいろな自分に照らしてとても感動します。迷子の経験がある人には羊の不安と恐れが想像できるでしょう。また見つけた親や家族などの喜びも想像できます。神さまの愛の喜びは、弱く小さな迷子の羊だけではなく、他の人を見下したり、思いあがって高慢になり、人を軽蔑してしまう、「迷える人」の回復をも最後まで待ち臨んでくださるのです。

ておくが、このように、一人の罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人にまさる喜びが天にある。」8 「あるいは、ドラクメ銀貨を十枚持っている女がいて、その一枚を無くしたとすれば、灯をつけ、家を掃き、見つけるまで念入りに捜さないだろうか。9 そして、見つけたら、女友達や近所の女たちを呼び集めて、『無くした銀貨を見つめましたから、一緒に喜んでください』と言うであらう。10 言うておくが、このように、一人の罪人が悔い改めるなら、神の天使たちの間に喜びがある。」